



Team Dainan

八千代市立大和田南小学校
《校長室だより》
令和3年度 第40号
令和4年 2月10日

ユネスコスクール 3rd Anniversary ～各学年の取組報告会～



大和田南小学校の学校教育目標は「世界に生きる大南の子」です。この目標を達成するため、子供たちは持続可能な社会づくりの担い手として日々様々な活動に取り組んできました。

2月4日に行われたユネスコスクール3rd Anniversaryは、子供たちが、この1年間の取組の成果を発表する場であると同時に、他の学年の取組を見ることにより、自分たちの活動を振り返る場でもあります。

また、学年が一つ上がるとどんな学習をするのか見通しをもつことができ、次年度への期待につながります。

できることならば全校児童が体育館に会し、行いたかったのですが、感染拡大防止のため、ユネスコスクール3rd Anniversaryは、ICT機器を活用し、映像で互いの取組を見合うようにしました。

放送を使った開会式では、6年生 ユネスコ委員会 委員長の宮下友梨菜さんが次のようなお話をしました。

「この1年間、大和田南小学校では、学年ごとにSDGsについて取り組んできました。私は、実際に、水衛生問題に苦しむ人々への募金活動や地域子どもサミット会議に参加して、他校との関わりを深め、それぞれ行ってきた活動を発表しました。活動を通してとてもよい経験となりました。

私は、今年で卒業しますが、中学でも他校との関わりを大切にして自分たちができることを行っていきたいと思います。1～5年生の皆さんも、来年も自分たちが、今できることを考え、取り組んで行ってください。」

【1年生の取組】

①「なるほどザ・つうがくろ」

ふだん何気なく通っている通学路を見直してみると、新しい発見があり、楽しいものがたくさんあることに気づいたことを発表しました。

②「なつとなかよし」

シャボン玉遊びでは、うちわやハンガー等、道具によってシャボン玉の大きさや数に違いがあることに気づいたことを発表しました。

③「道徳の学習」

ルールを守ると気持ちよく生活できることや友達と仲よくすると学校が楽しくなることがわかったことについて発表しました。

④「いきものとなかよし」

春から育てたアサガオを使い、染め物をしたりリースを作ったりしたことについて発表しました。

⑤「ホカホカハートを集めよう」

ホカホカハートを集めるとお母さんが喜んでくれて、ぼくもうれしくなったことや、学校でも、挨拶やゴミ拾いを頑張ろうと思ったことについて発表しました。

【2年生の取組】

「2021おもちゃオリンピック開催！！」

身近な材料を使って動くおもちゃ(磁石の力、ゴム之力、風の力で動くもの)を作り、「おもちゃオリンピック」を開催したり、1年生を招待し、一緒に遊んだりしたことについて発表しました。

【3年生の取組】

①「ESDめがねをかけて見ると、見えてくるものがある」

3年生は、4人の正義の味方 ESD レンジャー（見直すレンジャー・変わるレンジャー・つなげるレンジャー・地域で世界でレンジャー）にふんした子供たちが寸劇で SDGs 12 番目の目標達成のために自分たちにもできることがあることに気づいたことについて発表しました。

②「ミルクプロジェクト」

ミルクプロジェクトでは、牛乳の飲み残しを減らそうと、牛乳の魅力や牛を育てている酪農家の魅力を広める取組について発表しました。

【えがお学級の取組】

「えがお遊園地」

SDGs 7 番目の目標「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」と SDGs 12 番目の目標「つくる責任 つかう責任」について学習し、エネルギーの大切さを知ってもらうために、自分たちで作ったエネルギー(手回し発電機や足こぎ発電機)で動くおもちゃを作り、「えがお遊園地」を開催したことについて発表しました。

また、活動を通して電気を作る大変さを知り、「みんなにエネルギーを大切に使ってほしい」という思いをもつことができたことについて発表しました。

【4年生の取組】

「10歳の私たちができること」～“届けよう、服のチカラ”プロジェクトを通して～

少しでもごみを減らすために、ユニクロとコラボをし、着なくなった子供服を難民に届ける活動をしたことや、活動を通して、服には「命を守る」「個性を表現する」チカラがあること、難民の半数が子供であることなど学んだことについて発表しました。

また、人や環境にやさしい活動には、地産地消、詰め替え商品の選択、マイバックの持参などがあることについて発表しました。

【5年生の取組】

「大南米を作ろう、救え、やちよ米」

新型コロナウイルス感染症の影響で消費できない米がたくさんあることや昨年度の5年生の取組を知り、米作りに挑戦したことについて発表しました。

また、学習の発展として、給食や家庭など残さいとなるご飯を少しでも減らすために取り組んだことやお米の消費量を増やすための取組についても発表しました。

【6年生の取組】

「SDGs で皆の未来を最高にしよう！」

- ①水の衛生問題の解決に向けた募金活動
- ②ペットボトルキャップをワクチンに換える活動
- ③絶滅危惧種を減らす活動
- ④食品ロスの問題に目を向け、給食の残さいが減るようにする活動
- ⑤地球温暖化の防止を目指したりする活動
- ⑥ピオトープづくり
- ⑦いらなくなった本を回収し、「チャリボン」に送り、困っている子どもたちのために使ってもらえるよう、直接的な募金とは異なる形で寄付をした活動
- ⑧SDGs について1～4年生に教える活動
- ⑨パラスポーツ大会を開く活動
- ⑩SDGs すごろくを作る活動
- ⑪手作り品を販売して、売り上げを寄付する活動
- ⑫「アートマイル国際協働学習プロジェクト」に参加し、台湾の小学生と一緒に壁画を描く活動
- ⑬イメージ学習：牛乳パックを使い、ランタンを作る活動

宮下さんのお話にもありましたように、これからも自分たちが、今できることを考え、取り組んで行ってほしいと思います。